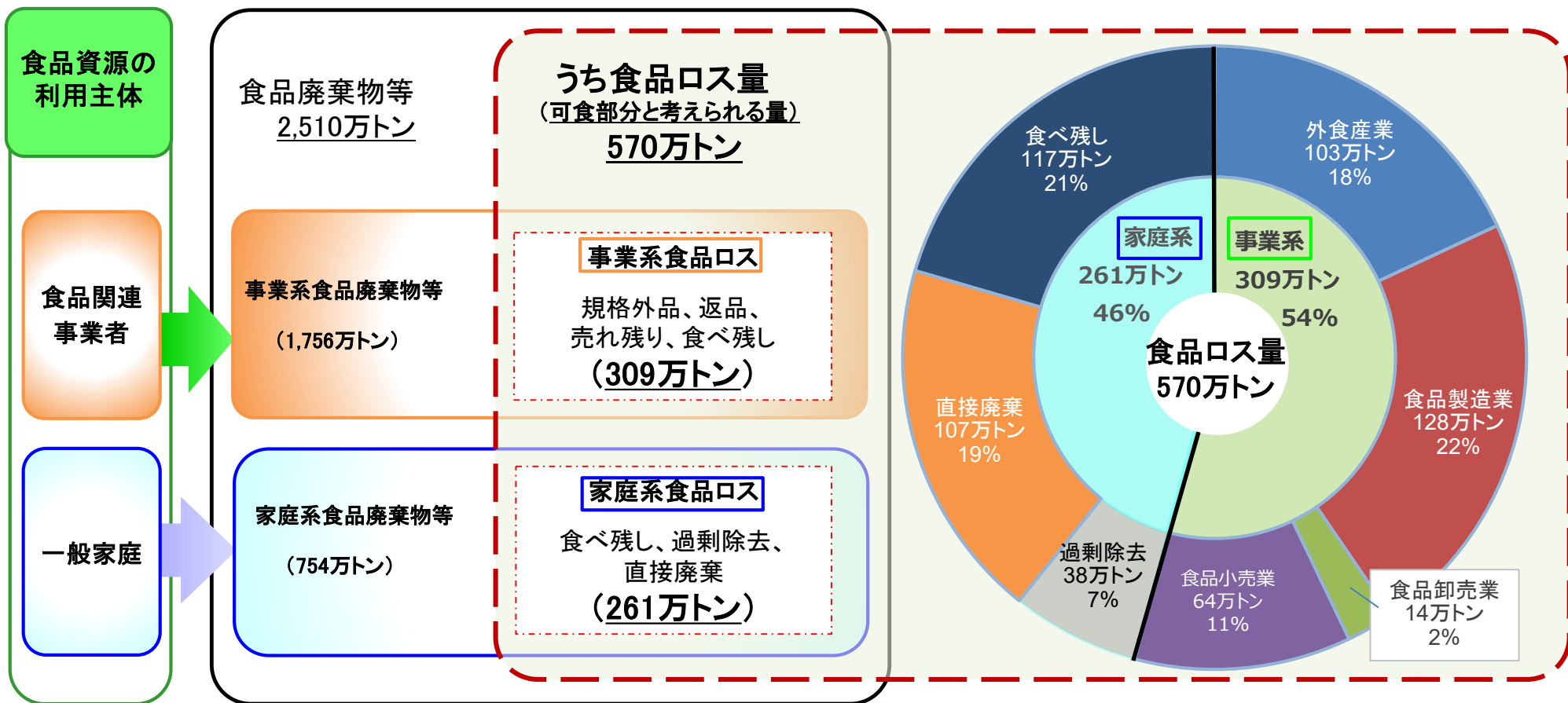


食品ロスの発生要因

食品廃棄物等の発生状況と割合 <概念図>



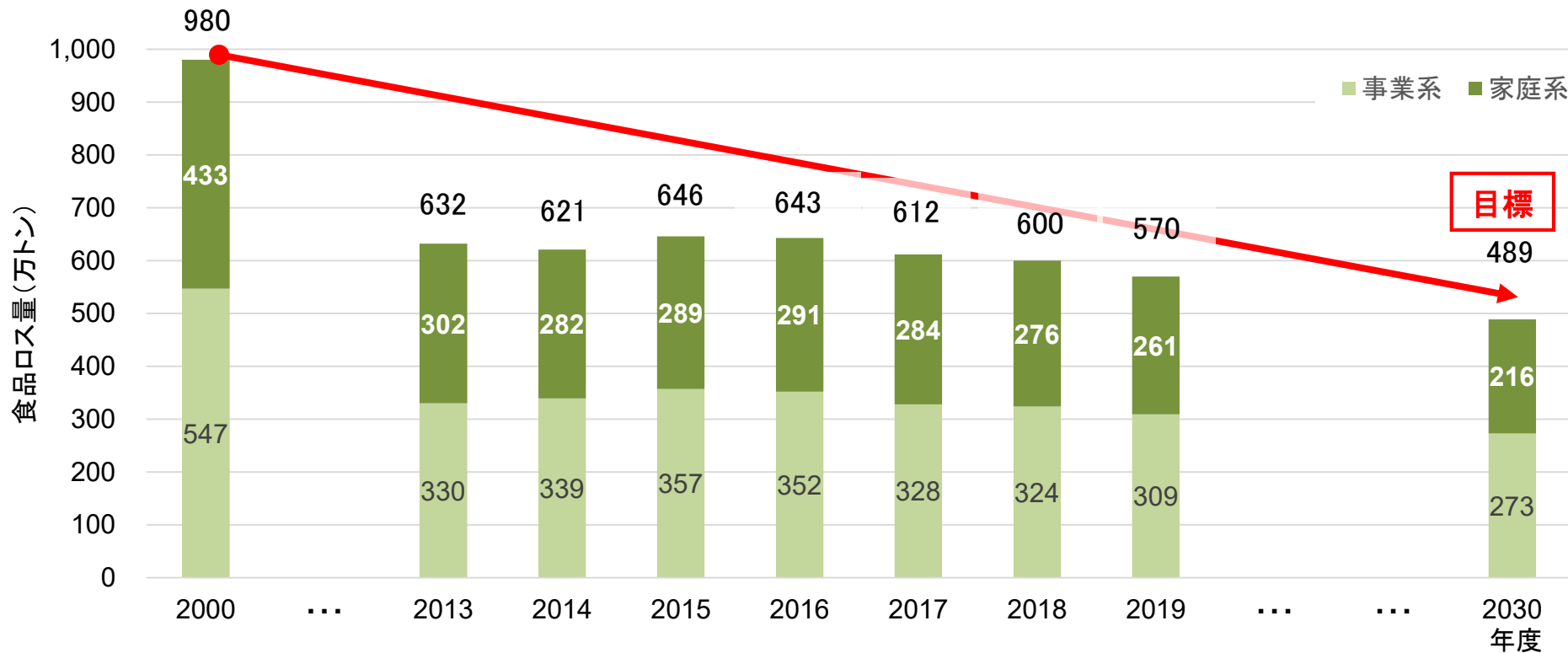
資料: 農林水産省及び環境省「令和元年度推計」

〔参考〕 産業廃棄物の総排出量は3億7,900万トン(平成30年度)、一般廃棄物の総排出量は4,274万トン(令和元年度)

資料: 環境省「産業廃棄物の排出・処理状況について」、「一般廃棄物の排出及び処理状況等について」

食品ロス量の推移と削減目標

2030年度に、2000年度と比べ、家庭系食品ロス量、事業系食品ロス量いずれも半減できるよう取組を推進。



年度	2000		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019		2030
家庭系	433		302	282	289	291	284	276	261		216
事業系	547		330	339	357	352	328	324	309		273
合計	980		632	621	646	643	612	600	570		489

(農林水産省及び環境省 推計)

※端数処理により合計と内訳の計が一致しないことがあります。

災害用備蓄食品（例）



国の災害用備蓄食品の有効活用について（申合せ）

国の災害用備蓄食品について、食品ロス削減及び生活困窮者支援等の観点から有効に活用するため、各府省庁において申合せ。

1. 入替えにより、供用の必要がないものとして、不用決定を行った災害用備蓄食品については、必要な場合を除き、原則フードバンク団体等へ提供
(1) 各省庁等における売払手続の実績を勘案し、賞味期限までの期間が概ね2か月以内の食品については、売り払うことができないものとして、提供の対象とする。
(2) 賞味期限までの期間が概ね2か月超の食品については、適正な予定価格を設定し、オープンカウンター方式等により売払手続を行い、売り払うことができなかったものを提供の対象とする。
(3) 賞味期限が近づいている場合や、賞味期限を過ぎたものを提供しようとする場合には、例えば、安心して食べきる目安となる期限の情報提供を行うなど、円滑な提供に向けて配慮する。
2. 災害用備蓄食品の提供に関する情報については、各府省庁においてwebサイトに掲載のうえ、農林水産省においてポータルサイトを設け、各府省庁の情報を取りまとめて公表。
3. まずは中央府省庁（外局を含み、東京都に所在する官署に限る。）で実施することとし、これら以外の地方支分部局、施設等機関等の官署についても可能なところから対応するなど、順次取組を拡大。
申合せ事項については、各府省庁の取組状況等を踏まえ、今後も必要に応じ見直し。
【申合せ参加府省庁】
内閣官房、内閣法制局、復興庁、内閣府、宮内庁、公正取引委員会、警察庁、金融庁、消費者庁、総務省、法務省、外務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省
※フードバンク団体等には、フードバンク団体のほか、子ども食堂など、生活困窮者等に対し食料・食事の提供を行う団体を含む。



1. 災害用備蓄食品提供情報

<1募集中の案件等一覧>

2022年1月11日更新

府省庁名	品目	商品名	申込期間	引渡時期	提供可能個数	引渡方法	詳細情報	各府省庁の掲載情報ページへのリンク（外部リンク）	ポータル掲載日
気象庁	栄養調整食品	カロリーメイト	2021年12月13日～2021年12月24日	2022年01月04日～2022年01月19日	1,680個	引取り	詳細はこちら (EXCEL: 290KB)  をご覧ください。	災害備蓄食品の提供  【外部リンク】	12月13日
総務省	乾燥米飯	マジックライス炒飯	2021年12月20日～2022年01月21日	2021年12月27日～2022年01月21日(12月29日～01月03日及び土日祝を除く)	50個	引き取り	詳細はこちら (PDF: 142KB)  をご覧ください。	調整中	12月20日
		マジックライスえびピラフ			18個				
		マジックライス梅じゃこご飯			400個				
		マジックライス青菜ご飯			600個				
	パン	災害備蓄用パン クランベリー＆ホワイトチョコ味			44個				